

新しい図書館は 今!

来年(2018)春にオープン予定の新図書館は、順調に基礎工事が進められています。
4月21日現在、3つある工区最後の工区を施工中です。
お楽しみに!



平成 29 年度

図書館事業 受講生募集

■読書講座 ささまざまなジャンルの本を読みます

月1回(ただし八坂読書の隔月(奇数月))の開催とし、曜日・時間は各講座で異なります。

- ◆きつき読書(第3月曜日)※祝日の場合は変更あり
東読書(第4金曜日)・八坂読書(第4木曜日)
満井読書(第3火曜日)・豊洋読書(第2金曜日)

■お母さん読書研究会(花のメルヘン講座)

「童話」を創作します

- ◆毎月1回 第2月曜日 14:00~15:30

◆場所:きつき生涯学習館

■古典文学講座 「百人一首」を学びます

- ◆毎月1回 第4日曜日 13:30~

◆場所: 杵築市立図書館

※新図書館への移行作業のため、現図書館が9月末で閉館となります。それに伴い平成29年度の各講座とも、10月以降は自主教室となります。

上記のとおり平成29年度図書館事業を実施します。
本や古典に関する講座を受講し知識を深めませんか?
申込、お問い合わせは杵築市立図書館まで!

第18回 図書館で工作しようえ

モ
ビ
ー
ル



いろん
な
色
の
紙
で
つ
く
ら
う

日時: 5月27日(土) 14:00~16:00

場所: 杵築市立図書館 2階視聴覚室

対象: 小学生以上(小学生は保護者同伴で)

定員: 10名(先着順)

*参加には事前の申込が必要です。

図書館へ電話または直接お申し込みください。

杵築市立図書館 0978-62-4362

新館長に訊く!

新しく杵築市立図書館の館長となった富永一也館長はどんな人?
その謎を解明すべく行ったインタビューの一部をご紹介します。

Q. ご自身をひとこと教えてください?

A. 「愚直」でしょうか?

Q. 図書館に寄せる思いをお願いします。

A. 公共の図書館は、人々の善意によって人々のために運営される場だと思っています。

Q. これまで出会った本のなかで、大切にしている一冊は?

A. 移り気なのか、その時々で読みたい本が変わっていきます。

そういうわけで、私にとつての「この一冊」を挙げることはできませんので

(1) 現在までたびたび読み返している本と、(2) これから読み返したい本を一冊ずつ挙げます。

(1) 『夏目漱石書簡集』夏目漱石 著【県立図書館所蔵】

文庫だった、全集の一部だったりと版はいろいろとあるとは思いますが、どこにロンドン留学時代に鏡子夫人に宛てた手紙は何度読み返しても面白く、じんときます。

(2) 『淡江抽葉』森鷗外 著【日本文学全集 4】

幕末の医師、淡江抽葉の伝記です。鷗外が抽葉の生涯を追って図書館で資料を穿鑿(せんさく)したり、子孫を探し当てていたりするさまが推理小説のようでスリリングです。何より抽葉の四番目の妻、五百(いお)の「勇前」な生き方が時代の女性観からあまりにも超絶していて衝撃的です。五百の評伝はアメリカでも出版されていて、彼女の超時代性は外国人にはやはり、とても驚きなのでしょう。

Q. 皆様へ

A. 市立図書館が、杵築市民の善き思いが集結し、具現化する場所としてこれからもますます発展するよう、お手伝いできればと思います。

5月の読み聞かせの会

杵築地域 2日(火) はーもにー

20日(土) おはなしくらぶ

山香地域 13日(土) ピノキオの会

※時間はいずれも10:30からです。

5月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

杵築市立図書館 tel 0978-62-4362
山香図書室 tel 0977-75-1055
大田図書室 tel 0978-52-3111

杵築市立図書館ホームページ <http://www.ideastore-kitsuki.com/>

杵築市立図書館

図書館だより

2017.5



NO.48

★今月の特集★

大人 本で旅する



『旅する力 深夜特急ノート』
沢木耕太郎 著(新潮社)

バックパッカーのバイブルと呼ばれる沢木耕太郎の『深夜特急』。その本編には書かれていない裏話や、沢木耕太郎ができるまで、ともいうべき旅の直後の秘話など、旅に関する文章の集大成となる長編エッセイ。

子どもたちに読んでほしい
のりものがでてくる本



『船を見にいく』アントニオ・コック 作
ルーカ・カインミ 絵/なかのじゅんこ 訳
(きじとら出版)

ぼくはよく、船を見にいく。すると、いろんなひみつがみえてくるんだ……。男の子の想像がひろがる港でのひとりの時間。はたらく人々の力強さ、世界の大きさをを感じる絵本。

おすすめ★新着本

『若杉友子の毒消し料理』
若杉友子著 (PARCO 出版)



体の不調や病気の原因は、これまで食べてきたものによって体にため込んでいる毒素! おいしく食べて毒消しできる、野草料理研究家・若杉ばあちゃんの簡単野草料理53種を収録。漬け合わせ・取り合わせ・食べ合わせも紹介。

『生きる』

谷川俊太郎 詩/岡本よしろう 絵 (福音館書店)



生きているということ いま生きているということ それはのどがかわくということ……。谷川俊太郎の詩「生きる」を絵本化。小学生のきょうだいと家族の夏の日々を描き、人々が生きるいまをとらえる。

杵築本館 『超老人の壁』 養老 孟司著(毎日新聞出版)
『薬膳茶のすべて』 辰巳 洋著(緑書房)
『文士の遺言』 半藤一利著(講談社)
『か「く」「し」「せ」「と』 住野よる著(新潮社)
『芭蕉さん』 松尾芭蕉俳句(講談社)

山香 『大人の里山さんぽ図鑑』 おくやまひさし著(交通新聞社)
『強に効く写真』 茂木健一郎監修(エムティエヌコーポレーション)

大田 『高齢ドライバーの安全心理学』 松浦常夫著(東京大学出版社)
『おいしい野菜づくり』 北条雅章監修(池田書店)

*ほか多数 赤字は児童書